

## 第4回紀の川市長期総合計画審議会 要旨

**開催日時** 平成29年2月27日（月） 午前9時30分から11時40分

**開催場所** 紀の川市役所 本庁5階 501大会議室

（第1分科会：401中会議室、第2分科会：501大会議室、第3分科会：402中会議室）

### 出席者

#### 【紀の川市長期総合計画審議会】（委員22名）

仁藤会長、井口副会長、今木委員、楠見委員、西川（武）委員、中川委員、和田委員、中本委員、宇野委員、戸中委員、山田（守）委員、渡部委員、西川（泰）委員、野村委員、尾崎委員、井尻委員、阪中委員、泉中委員、山田（泰）委員、右梅委員、城口委員、赤坂委員、  
（欠席 小倉委員、高田委員、小林委員）

#### 【紀の川市（紀の川市長期総合計画本部）】（1名）

森本企画部長（策定本部員）、神徳企画部次長（策定委員長）

#### 【事務局（企画調整課）】（7名）

角課長、東、瀧本、西端、（受託業者 堀井、小部、石堂）

#### 【傍聴】（なし）

### 資料

- ①「第4回審議会 次第」[※事前配布]
- ②【参考①】 「第3回審議会の要旨」[※事前配布]
- ③【参考②】 紀の川市長期総合計画審議会委員 ご意見お伺いシートとりまとめ表  
[※事前配布]
- ④【資料1】 第2次紀の川市長期総合計画 基本構想骨子（案）[※事前配布]
- ⑤【資料2】 紀の川市ワークショップの開催について[※事前配布]
- ⑥【資料3-1】 第1次紀の川市長期総合計画後期基本計画の施策検証結果一覧表  
[※事前配布]
- ⑦【資料3-2】 第1次紀の川市長期総合計画後期基本計画の施策検証結果[※事前配布]
- ⑧【資料4】 分科会委員名簿と本日の会場[※当日配布]

### 会議の概要

1. 開 会

## 2. 会長あいさつ

## 3. 議 事

### (1) 前回要旨の確認（指摘事項に対する対応方針）

#### ➤ 事務局

【参考①】「第3回紀の川市長期総合計画審議会 要旨」について、第3回審議会終了後に取りまとめ、1月中旬に各委員あて送付、内容をご確認いただき、特に修正等のご意見がございませんでしたので、現在、市のホームページにて公表させていただいている旨報告。

#### ➤ 事務局

【参考②】「紀の川市長期総合計画審議会委員 ご意見お伺いシートとりまとめ表」について、前回の審議会終了後、または審議会においていただいたご意見を一覧表にして取りまとめたものとして、ご意見の内容と事務局の対応について説明。（既に説明済み分を除き NO. 10 について説明）

第3回審議会において、基本構想骨子（案）の審議において、「社会潮流の変化を把握したうえで、新たな基本構想を策定する必要があり、基本構想の構成も整理、検討すべき」との意見を受け、議題の（2）として、基本構想骨子の修正案を提示している旨説明。

### (2) 基本構想骨子（案）について【資料1】

#### ➤ 事務局

【資料1】に基づき、修正箇所（赤字部分）を説明。

「合併前の旧5町それぞれの特徴や沿革について」を、現行計画と同様「序論」の第1章「計画の概要」、（1）計画策定の趣旨に掲載。

第3回審議会での新たな長期総合計画を策定するにあたり、「紀の川市の現状と課題」、「取り巻く環境の変化」についての把握、認識が重要との意見から、「第2章 計画の背景」として「（1）紀の川市の魅力、現状と特性」、「（2）取り巻く環境の変化」を整理し、これらの背景から、基本構想として「第1章 将来都市像とまちづくりの目標」、「第2章 将来人口」、「第3章 土地利用構想」を掲げる構成に修正している旨説明。

【質疑なし】

### (3) 市民ワークショップの開催について【資料2】

#### ➤ 事務局

【資料2】に基づき、紀の川市ワークショップを3月12日（日）午後2時から、市役所本庁7階ラウンジで開催し、策定方針に掲げる「市民ニーズが反映された計画策定」を目指し、多くの市民意見を反映させることを目的に実施し、新たな長期総合計画の基本構想部分「市の将来像」、「まちづくりの目標」について議論を予定。

具体的には、11月に実施した「市民ワールドカフェ」での意見をもとに、未来のまちの姿のアイデア出しから比較検討、整理を行い、話し合った内容を文章化し、新たな長期総合計画の基本構想における「市の将来像」や「政策目標」、「施策目標」に関する具体的なキーワードについて検討し、新たな長期総合計画への反映を目指す旨を説明。

【質疑なし】

### (4) 現行計画の検証作業について【資料3-1】【資料3-2】【資料4】

#### ➤ 事務局

本日配布の【資料4】に基づき、各分科会委員の構成と担う施策目標、分科会会場と担当事務局について説明。

座長の選出について依頼し、第①分科会 井尻委員、第②分科会 阪中委員、第③分科会 城口委員に審議会として決定いただく。

本日の分科会の流れについて次のとおり説明。

各分科会会場に分かれた後、1つめの議題として、市民ワールドカフェなどの取り組みの成果を材料に、審議会からの提言として取りまとめるため「紀の川市の将来像のキーワード」について検討し、2つめの議題として「現行計画の検証作業による現況の共有と課題の抽出」について議論し、2つの議題の結果を分科会で取りまとめ、再度、審議会にて全体共有する旨説明。

次に、【資料3-1】、【資料3-2】の見方について説明。

各分科会で議論する「現行計画の検証作業による現況の共有と課題の抽出」について、庁内での検証結果【資料3-1】、【資料3-2】を参考に、市民としての立場や団体の長としての立場などから、検証結果から推測される次期計画に反映すべきニーズや課題など、次のまちづくりの目標となる意見をいただきたい旨説明。

➤ 仁藤会長

庁内で実施した検証結果【資料3-1】、【資料3-2】を参考に、審議会委員としての多角的な視点から、新たな長期総合計画のまちづくりの目標として位置付けるべき課題やニーズなどの建設的なご意見をいただきたい旨説明。

【3分科会に分かれて議論】

➤ 仁藤会長

事務局に対して、各分科会における「将来像のキーワードやイメージ」についての主な意見を発表することを指示。

➤ 事務局

各分科会における主な意見を発表。

（ 具体的な各分科会での議論の内容は  
◆「まちの将来像のキーワードやイメージ」  
に取りまとめ。 ）

➤ 仁藤会長

3つの分科会での議論から、人口増加、子育て、世代間交流、地域の力をあわせたコミュニティ、紀の川市らしさを発揮した持続可能なまちづくり、というようなキーワードが得られた。

審議会としてのこれらのキーワードを取りまとめ、今後、市民ワークショップや職員ワークショップでの意見を踏まえ、第2次長期総合計画の目指すべき将来像として磨き上げていくことを提案。

【質疑なし】

➤ 仁藤会長

事務局に対して、各分科会における「現行計画の検証作業の共有と課題抽出」についての主な意見を発表することを指示。

➤ 事務局

各分科会における主な意見を発表。

（ 具体的な各分科会での議論の内容は  
◆「現行計画の検証作業の共有と課題抽出」  
に取りまとめ。 ）

➤ 仁藤会長

各分科会における「現行計画の検証作業と課題の抽出」についての、議論の内容が発表されたが、詳細については、後日、事務局で取りまとめ、全ての分科会での意見集約分を各委員に配布すると同時に、所属する分科会での追加意見や他の分科会への追加意見をフォローするため、ご意見お伺いシートを配布、回答いただくことで新たな長期総合計画に反映すべき課題等を集約することを提案

【質疑なし】

(5) その他

➤ 宇野委員

人口移動はやむを得ないが、18歳以上人口の流出については、流出人口に応じた交付金の要望を国に行っていただきたい。また、60歳以上人口の流入について、手厚い介護、豊かな老後を紀の川市で過ごしてもらうための費用についても国庫に要望してもらいたい。

紀の川市で豊かな子どもを育てるための施策を思い切り実施し、都会に出て活躍してもらいたい。そのことに対して紀の川市、和歌山県は嘆いているだけでなく、それに見合う財政措置を国からもらえばよいと思っている。

➤ 企画部長

ご意見に対し、機会があれば要望等の対応をさせていただきたい。

➤ 事務局

次回（第5回）の審議会につきましては、4月中旬の開催を予定している旨のご案内。

4. 閉 会（副会長あいさつ）